

当院では、下記の臨床研究を実施しています。研究概要は以下のとおりです。

【研究課題名】

神奈川県合同輸血療法委員会による貯血式自己血輸血の将来予測

【目的】

献血者の減少により、将来的な血液製剤不足が懸念され、自己血輸血の重要性が再認識されています。今回、神奈川県内の医療機関で行われている貯血式自己血輸血についてアンケート調査を行い、実態の確認と今後の将来予測を行い、今後、どのように貯血式自己血輸血を促進していくべきかを検討することで、将来の血液製剤不足の解消につながると考えます。

【対象】

2013年1月～2017年12月の間に、当院において貯血式自己血輸血を受けた患者さん
(なお、整形外科、心臓血管外科、産婦人科、泌尿器科、口腔(形成)外科の5診療科に限る)

【方法】

神奈川県合同輸血療法委員会事務局の神奈川県赤十字血液センターより、封書又はメールにて調査票が各施設へ送付されます。過去の診療記録より当院研究担当医師が情報を収集し、研究者が回答するアンケートとともに郵送またはメールにて神奈川県赤十字血液センターに送付します。収集されたデータは研究代表者が所属する横浜市立大学附属市民総合医療センターで保管され、解析されます。

【個人情報の取り扱い】

収集した情報は匿名化するため、氏名などの特定の個人を識別できるような情報が外部に漏れることはありません。

【利用する試料・情報】

診療記録(性別、年齢(5歳刻み)、診療科名、治療時期(年度)、自己血採血日、自己血輸血日)
医療機関が回答するアンケート(輸血部門の体制、輸血使用量、自己血採取の方法等)

【研究期間】

倫理委員会の承認が得られてから2023年3月31日まで

【研究代表者】

研究代表者：横浜市立大学附属市民総合医療センター 輸血部 野崎 昭人

【共同研究機関】

神奈川県合同輸血療法委員会世話人所属施設及び神奈川県内の医療機関

【当院の研究責任者】

血液内科 仲里 朝周

【連絡先】

横浜市立市民病院 〒240-8555 横浜市保土ヶ谷区岡沢町 56
電話 045-331-1961 (病院代表) 血液内科 仲里 朝周

この研究の対象となる方またはその代理の方で本研究への参加を希望されない方は、上記の連絡先へお申し出ください。その場合でも、対象となる方に不利益が生じることはありません。

また、この研究の対象となる方またはその代理の方は、本研究の詳細(研究計画書及び研究方法に関する資料)を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手・閲覧することができますので、ご希望の方はお申し出ください。